

街歩き

12
twelfth
step

小野路

長 閑な里山の原風景を残す小野路町は2009年に「ほんの里100選」に、そして昨年春には「世界に誇れる日本の美しい景観・まちづくり」に東京から唯一選ばれました。歴史環境保全地域とその周辺集落では今でも地元農家の手により伝来の農作業を行っています。そして、鎌倉時代から交通の要衝として賑わった宿通りの整備や、小野路宿里山交流館を中心とするにぎわいの創出は地元住民の方々の協力があって実現できたもの。豊かな自然と歴史が織りなす町田イチオシのスポットです。



G 小野路浅間神社
昭和30年代、野津田神社の社殿一部を移設、平成4年に木造で新築。6月の例大祭の大福餅を食すと1年間健康に暮らせるという。



F ピアノ/カフェシヨパン
ピアノの生演奏とコーヒーが楽しみ、水・金曜には一人でも参加できる歌う会を開催。「ピアノカフェシヨパン」で検索を。



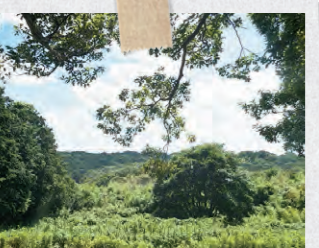
H 小野神社
百人一首にも登場する小野霊を祭神とする神社で、明治期に周辺14社を合祀した。春には桜が、秋には銀杏がみごと。



A 関屋の切り通し
むき出しになった木の根が迫力ある切り通し。沖田総司が風疹を患った際、馬で運ばれ江戸まで行ったという記述も残されている。



H 奈良はい谷戸
小山田から小野路に広がる谷戸。市民ボランティアによる保全活動で地形を活かした田畑や藁ぼちなどの風情を残す。



K 見晴らし広場
晴れた日には遠くまで視界が広がり、長閑な里山の風景が楽しめる。テーブル付のベンチは散策で疲れた時に利用したい。

Pick up 「御尊櫃御成道」と「向坂」

徳川家康の遺骸を駿河国久能山から日光東照宮に運ぶ際に通った由緒ある歴史道「御尊櫃御成道」。小野路を通ったのは1617年3月21日のこと。ところが急な向坂で家康の柩を載せた輿が突然壊れ、図師や小野路の大工は、乞田の鍛冶屋を呼び共に修理をします。その功により助郷を免除されたという記録も残っています。小野路の一里塚はその街道を整備する際につくられたものでした。



J 萬松寺
創建650年超、小野小町ゆかりの伝説がある臨済宗の寺院。明治初期には本堂が小野郷学の教場として利用された。



I 六地藏
仏教の六道輪廻思想に基づく六地藏。一番左の七体目は明治初期に廃寺となった円能寺の地藏を移設したと伝わる。



D 小野路宿里山交流館
江戸時代の旅館「角屋」を改修、再整備した観光交流拠点。地元野菜の販売や展示ギャラリー、その他様々なイベントも開催。



C 小島資料館
新選組の近藤勇や土方歳三らが剣術の出稽古で訪れた名主・小島鹿之助の屋敷。当時の貴重な史料を公開する私設資料館。

B 家具工房 KASHO
自然の中の工房で木の風合いや無垢材にこだわったオーダーメイド家具を販売。器やまな板が「まちだ名産品」に認定されている。

A【関屋の切り通し】小野路町4195 B【家具工房 KASHO】小野路町2284-1 080-5530-3947 C【小島資料館】小野路町950 042-736-8777 D【小野路宿里山交流館】小野路町888-1 042-860-4835 E【小野神社】小野路町885 F【ピアノカフェシヨパン】小野路町4294-1 070-2185-1889 G【小野路浅間神社】小野路町5390 H【奈良はい谷戸】小野路町607番地外 I【六地藏】小野路町(地図参照) J【萬松寺】小野路町344 042-735-2047 K【見晴らし広場】小野路町(地図参照)